

産業廃棄物処理計画書

〇〇年 〇〇月 〇〇日

都道府県知事
(市長) 殿



提出者 福岡市博多区青木2丁目183番地
住 所 ラナファーム株式会社
氏 名 代表取締役 山内智恵
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 〇九二-六二/-ノ八〇〇

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	ラナファーム株式会社、小谷農場
事業場の所在地	日田市大字高瀬小谷 7098-1
計画期間	H. 30. 4. 1 ~ H. 31. 3. 31
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	〇/. 農業
②事業の規模	肉用鶏 700,000羽
③従業員数	4人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ・動物のふん尿 ①自ら堆肥化 ②肥料会社へ売却 ・動物の死体 ①焼却炉にて焼却 ②残渣は堆肥化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長 (廃棄物統括責任者)

|

廃棄物処理方針の決定

作業員 (廃棄物実務担当者)

堆肥化作業と行政への報告

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (29 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物αふん尿	動物α死体
	排出量	1,200 t	20 t
	(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物αふん尿	動物α死体
	排出量	1,200 t	20 t
	(今後実施する予定の取組) なし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ <u>29</u> 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ <u>29</u> 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	死体
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	700 t	20 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	死体
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	700 t	20 t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ <u>29</u> 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ <u>29</u> 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	全処理委託量	500 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量		t
	再生利用業者への処理委託量	500 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t
	(これまでに実施した取組) 動物のふん尿は、すべて堆肥会社へ売却		